

事業所名

放課後デイサービスやまととなでしこ刈谷

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

2月

21日

法人（事業所）理念		株式会社誠は人が主役です「全てに真っすぐ」をテーマに私たちは人々が笑顔になる社会を実現し、誰からも必要とされる企業を目指します。		
支援方針		主に体を動かして遊ぶ事に特化し、社会性や協調性を身につけることができます。 「今日も楽しかった」と笑顔で帰れるように、「また行きたいな」と居場所が出来るように、スタッフ一丸となり楽しく過ごしています。		
営業時間		平日：11時00分から20時00分まで 学休日：9時00分から18時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	1日のルーティーンを大切にすることで習慣が身に付き健康的な生活リズムができていく。事業所でも活動以外に様々なルーティーンを習慣化しており、安心出来る環境の中で1日の生活を送る。個々の健康は人それぞれになる為様々な関係機関と連携を取り健康に過ごせる環境作って行く。		
	運動・感覚	運動療育を通して、一人ひとりが兼ね備えている五感を育む。特に療育活動では身体の使い方を理解し、身体能力と体力の向上を図る。体力の向上を図ることでストレス発散方法も身に付き心と体の健康にも繋がっていく。そのため事業所での活動を通して運動機能の向上、感覚機能向上を目指していく。		
	認知・行動	兼ね備えている五感を活かし情報収集能力と情報処理能力の向上を目指して行く。【認知＝理解する、分かる】【行動＝実行する】が行えることを目指していく。運動療育で集団活動を行うことで集団ルールを身に付けることも可能となる。		
	言語コミュニケーション	人と人との関係構築の為にコミュニケーションスキルの取得。様々な活動や人と関わることで社会を生き抜くためのコミュニケーション能力を身に付けて行きます。【楽しい】と言う思いから生まれる言葉を大切に単語から二語文、三語文と語彙力の拡大を目指していく。		
	人間関係社会性	ソーシャルスキルを身に付ける為には信頼関係が必要となる。信頼関係を築く為には多くの時間と多くの人の関わりを通して構築していく。事業所では様々な活動を通して人と関わり集団のルール、必要なソーシャルスキルを習得し、実践を目指して行く。		
家族支援		現在の子どもや子どもを育てる家庭を支援することだけにフォーカスせず、面談と言う形で定期的にご家族様と子供たちの進路、将来を見据えての助言を行っている。	移行支援	加算無し。
地域支援・地域連携		加算無し。小学校の先生方とは日々の情報共有や送迎時に児童の安全な受け渡し方法などで連携を図れている。	職員の質の向上	・内部研修の参加（4回以上/年） ・外部研修の参加（1回以上/年） ・資格取得
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・運動療育をメインに行っていますが他にも工作の活動なども取り入れている。 ・外出活動（プール、雪遊びでそり滑り、水族館、トランポリン等）季節の遊びにも沢山触れ、イベントは全力で楽しむ。 ・クッキング活動（おやつ作りも含む） 		